

< 中国史・経済史・貿易・東西交流史 >

海関の多様な業務を精緻に記した一次資料群！ 近代中国史研究の画期的電子リソース

China and the Modern World, Part II

中国第二歴史档案館所蔵 中国海関史料  
Records of the Maritime Customs Service of  
China 1854–1949.

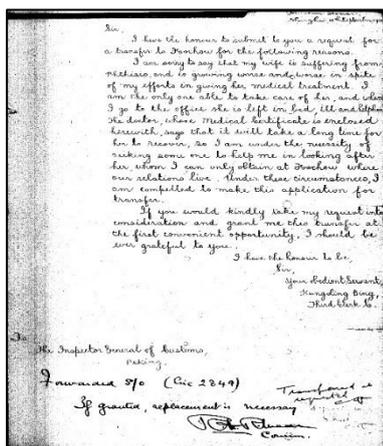
南京の第二歴史档案館が所蔵する、1854年の外国人税務司制度設立から1949年の中華人民共和国建国にいたるまでの中国海関文書を提供する一大企画。

1854年から一世紀近くにわたり西洋人の監督下で発達した海関は、1890年代には国家歳入の四分の一を占める強大な組織となり、その業務は関税徴収にとどまらず、総理衙門による外交交渉の補助、近代軍隊の整備、外国語学校の運営、近代的郵便制度の設立にまでわたり、列強からの外圧と度重なる内乱に翻弄される清朝をたすけ、その近代化・国際化に計り知れない貢献をしました。

本史料集成は、中国海関の多様な業務の全貌を記した一次資料集群であり、また、8割以上が英語で記されているためコミュニスト修正主義歴史家による改竄を逃れていることにも特長があります。清末・民国時代の東西交渉史研究に不可欠の基本資料です。

※本タイトルは PSM 刊行のマイクロフィルム版「China and the West: The Maritime Customs Service Archive (全 372 リール)」をデジタル化したものです。(一部、原本から再スキャンしています。)マイクロフィルム版も提供可能です(G.C. 15232)。

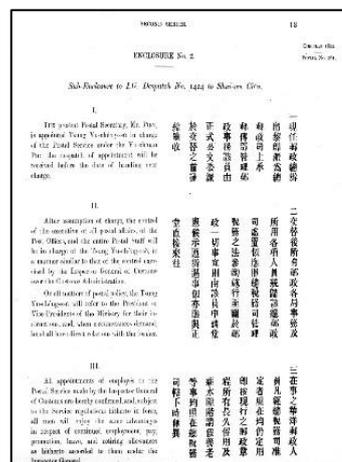
《裏面に続きます》



上海 準公式書簡, 1918-20



写真アルバム, 1903-33



総税務司通令, Vol. 12, Second Series, Nos 1801-2000, 1911-13



(Gale, Cengage Learning / 総代理店)



丸善雄松堂株式会社[学術情報ソリューション事業部 企画開発統括部]

e-mail: e-support@maruzen.co.jp

## 中国第二歴史档案館所蔵 中国海関史料

## China and the Modern World, Part II:

## Records of the Maritime Customs Service of China 1854–1949.

海関は、清朝・民国の機関でありながら、西洋人（主に英国人）によって運営され、通関業務にとどまらず、中国の外交・近代化のあらゆる側面において強い影響力を行使しました。1854年の設立から1949年の共産党政権成立まで、ほぼ中断なく運営された唯一の政府機関です。太平洋戦争中に海関は、重慶（蒋介石政権）と南京（汪兆銘傀儡政権）の2つに分裂しました。本データベースには、両方の資料が含まれます。また1874年から1948年まで存在したロンドン支局の資料も含まれます。

本データベースは、南京の第二歴史档案館に所蔵されるファイル数55,000以上にもおよぶ海関内部文書から、重要な文書710ファイルを精選しデータベースとして提供するものです。全文検索機能や絞り込み機能を実装し、文書の隅々まで効率的にくまなく目配りをきかせることにより、海関文書の新しい学術的活用之道を開きます。

収録年代：1854-1949年

総ページ数：約271,000ページ

言語：大半は英語

※ 写真など一部の資料は今回、新たにスキャニングしているため、マイクロ版よりも良い画質で再現されています。

## 【収録資料】

## 総稅務司通令 Inspector General's Circulars

総稅務司および総稅務司代理により発行され、各港稅務司などの海関幹部のみが閲覧することができた通令（Circular）7,000件以上を収録。通令は毎年100件前後が発行され、内容は海関の基本業務の手順、新たに加わり続けた業務の遂行に関する指示、規則や方針の変更などが示され、その全体において海関業務のあらゆる側面に関する指令体系を成すものでした。通令は海関史料の根幹をなすものです。

## 【通令の構成】

 Series 1: 1861–1875年 一年ごとに番号順に収録。 Series 2: 1876–1949年 通し番号順に収録。 Series 3: 工場製作物に関する通令。 上記通令に関する索引巻も収録。

## ロンドン事務所ファイル London Office Files

北京の総稅務司と海関ロンドン事務所（London Office）間の1874年から1949年までの通信文書を収録。ロンドン事務所は、ヨーロッパからの在中國海関員の人材登用や用度品の調達などを主な目的としていた前身のロンドン支局から、旧来の徴稅業務以上により国際的役割を担った機関への脱皮を図った総稅務司ハートによって1874年に設立されました。初代ロンドン稅務司にはキャンベル（James Duncan Campbell, 1833-1907）が指名され、ハートと緊密な連携をとりながら1907年まで30年近くにわたり、非公式な外交窓口として多くの使命を果たしました。ハートとキャンベルの通信文は中英外交上の重要史料です。

## 【主な内容】

 ロンドン事務所と総稅務司の受発信簿 ロンドン事務所保管の現存する通信文 ロンドン事務所と歴代総稅務司間の準公式書簡集 機密通信文およびプライベート・個人書簡集 太平洋戦争中のメモと電信文 関連資料：ロンドン事務所の歴史・文書・事務員・諸手続き・土地家屋

## 上海・汕頭・漢口・哈爾濱 準公式書簡集 Semi-Official Correspondence from Selected Ports

上海・汕頭・漢口・哈爾濱の主要4港の稅務司から総稅務司・総稅務司代理に宛てられた一連の準公式書簡を収録。準公式書簡は、中国国内および各地方の事件、それらに対する海関と一般中国人・外国人の反応、海関業務とその職員の生活などについて、公式・非公式の両面にわたって明らかにするものです。中国第二歴史档案館の分類番号679のもとに集められている準公式書簡1800ファイルのうち、以下の4拠点の書簡を収録しています。これらの地域周辺の地方政治の状況を知る上でも第一級の資料です。

## 【収録拠点】

 上海（1900–41, 1946–49年） 汕頭（1900–41, 1945–49年） 漢口（1900–49年） 哈爾濱（1900–28, 1930–32, 1945–47年）

## 貿易の規制と管理 The Policing of Trade

中国貿易の規制と管理に関わった海関の活動、密輸の取締り等に関する資料。これらの資料は、中国貿易の規制・管理にかかわった海関の活動、なかでも1929年の関税引き上げから、日中戦争勃発(1934年)までの期間における海関による密輸取締りについて、貴重な洞察を与えています。

### 【主な内容】

- 寧波・厦門・温州・蕪湖の各税務司と海関監督(Superintendent)との通信
- 上海港口警察(Shanghai River Police)の組織、活動、裁判等に関する記録
- 関務署と総税務司との間の通信
- 緝私科(Preventive Service)の活動に関する文書
- 海関による常関(Native Customs)および釐金局の業務の引継ぎ
- 密輸についての月例報告(広東・九龍・澳門・上海)
- 阿片貿易
- 密輸対策に設立された海関防止陸運走私稽查处(Chief Inspection Bureau)による移交節略(Handling Over Charge Memoranda)



## 日中戦争期とその後の国共内戦期の海関 The Sino-Japanese War and its Aftermath, 1931-1949

1931年以降の日本の中国侵略期と戦後の文書より、特に重要なものを収録しています。日中戦争の勃発以降の海関の状況、太平洋戦争開戦(1941年)が海関に与えた影響、中国の非占領地域における海関の活動(戦時消費税や戦後の海関の再建計画)、を明らかにしています。

また、この期間の総税務司の人事関連文書(Career File)、満州海関の接收に関する文書も収録しています。

これらの文書は、厳しい状況に直面した海関や中国各地の詳細な情報を提供しており、20世紀中国の重要な出来事である抗日戦争を理解するための新たな資料となっています。

### 【主な内容】

- 日中戦争の勃発から1941年までの文書
- 海関の重要人物の文書(Career Files)  
総税務司: Sir Frederic Maze(任1929-043)、Lester Knox Little(任1943-50)、岸本廣吉(任1941-45)  
重要な職員: 丁貴堂(Ding Guitang)
- 重慶および重慶総税務署の文書、議事録、準公式文書
- 戦後中国における海関の再建計画、通信
- 戦時消費税関連資料

【価格表】ご契約方法は、「データベース購入型」と「年間購読型」とがあります。 同時アクセス無制限  
FTE(教員+学生数)により価格が異なります。価格は概算参考価格(税抜)です。

#### データベース購入型

FTE	- 5,000	5,001 - 15,000	15,001 - 30,000	30,001 -
コンテンツ料	お問い合わせください			

◆完全買い切り(アクセスフィー無料) ◆バックアップデバイス提供可能(有償・納期1か月)

#### 年間購読型

FTE	- 5,000	5,001 - 15,000	15,001 - 30,000	30,001 -
年間購読料	お問い合わせください			

◆毎年更新の際にご請求申し上げます。

CAMW-II G.C.19138 リリース年: 2017

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積もりは、別途ご用命ください。

19世紀にはじまる中国と西洋世界との接触から、国際社会の一大勢力への変貌をとげた20世紀までの道のりを再考

## China and the Modern World シリーズ一覧

China and the Modern World は、2018年8月より China from Empire to Republic からシリーズ名が変更となりました。

I: 近代中国英文雑誌コレクション

Missionary, Sinology, and Literary Periodicals, 1817-1949

II: 中国第二歴史档案馆所蔵 中国海関史料

Records of the Maritime Customs Service of China 1854-1949

III: 大英図書館所蔵 中国および辺境地域関連インド省・ビルマ省文書集

Diplomacy and Political Secrets, 1869-1950

IV: 香港編 第1部 英植民地省文書 1841-1951年

Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

V: 中国関係英外交文書 (F0 17) 第1部 1815-1881年

Imperial China and the West Part I, 1815-1881

VI: 中国関係英外交文書 (F0 17) 第2部 1865-1905年

Imperial China and the West Part II, 1865-1905

VII: 香港編 第2部 外務・英連邦省文書 1965-1993年

Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993

VIII: 上海・共同租界関係 外務省等英国政府文書集成

Records of Shanghai and the International Settlement, 1836-1955

IX: 条約港と西洋世界 1830年代～1950年代

Regional China and the West, 1830s-1950s

X: 中国の英字新聞・雑誌 1827-1974年

The English-Language Press in China, 1827-1974



各タイトルの詳細・価格はお問い合わせください。

～デジタル人文学/デジタル情報学へ誘う～

- Cengage Learning, Gale の歴史新聞・雑誌データベースを横断検索できるインターフェース Gale Primary Sources にも対応。膨大な資料を一括して調査したり、一つのテーマで複数のデータベースを比較することも容易。(紙面閲覧にはそれぞれのデータベースをご契約いただく必要がございます)
- 本データベースは、Gale Digital Scholar Lab (ゲール・デジタル・スカラー・ラボ)【別売】を導入いただくことにより、オンライン上で直感的にテキストマイニングをおこなうことができます。Gale Digital Scholar Lab の詳細は、お問い合わせください。

無料トライアル 受付中! (機関・個人ともに1ヶ月間)

お問い合わせ先: 丸善雄松堂株式会社 企画開発統括部

e-support@maruzen.co.jp